

平成 29 年 4 月 14 日

大阪府福祉部

「地域差分析」を踏まえた課題（メモ）

【高齢者住まいの課題について】

- ・「効果的なケアプラン点検」が不可欠

⇒どのようなサービス利用を不相当と指導していくかの一定のメルクマールの明確化

- ・提供されている介護サービス内容が外部からは見えにくい

⇒利用実態を随時把握できるようシステムの対応（「見える化」）

- ・介護サービスの質の検証ができていない

⇒適切な認知症ケアなどができているのか、入居後の要介護度の進展状況が特養などと比較して差異がないかなどについての検証の必要性

- ・地域包括ケアにおいて果たすべき役割

⇒特別養護老人ホームや老健施設等との役割分担の明確化

【分析・検討にあたっての課題】

- ・KDB データベース

- ・市町村単位での医療資源データ

- ・国立社会保障・人口問題研究所の「日本の地域別将来推計人口」

- ・中央との人材交流の拡大や研修機会の増加、ノウハウの提供など